

21 第二言語習得に関する基本的な知識

Let's give it a try!	解答例
<p>1. あなたの言語習得観に一番近いのはどの仮説か、また、その理由を考えなさい。</p>	<p>アウトプット仮説が一番近い。話そうとして言えないことに気付くと、何気なく聞いたり、読んだりしているときに、「あっ！あの時できなかったやつだ！」と気付きやすい。アウトプットして壁にぶつかって勉強して、またアウトプットして壁にぶつかって、の繰り返しは言語習得だと思う。</p>
<p>2. 授業を視聴し、指導者がどのようなインプットを与え、どのようにアウトプットを促し、児童の誤りに対処しているのかを、分析してみよう。それぞれどんな意図があったのかを考えてみよう。</p>	<p>今日の授業では、指導者が <b>What animals do you like? What fruits do you like?</b> など数えられる名詞を使って、～が好きですか？ってインプットしていた。児童自身のことについて聞いているので、児童もアウトプットしやすかったと思う。児童は、<b>I like dog. I like apple.</b> と複数形の <b>s/es</b> を付けるのを忘れるエラーが多くみられた。指導者は、<b>I see. You like dogs. I like dogs, too. /Okay. You like apples. I don't like apples.</b> のように、わざわざ間違っているよということは伝えないけれど、教師が好きか嫌いかを言うことで、複数形の <b>s/es</b> の形を提示していたと思う。コミュニケーションの流れを切らずに、誤りに気付かせたり、正しい形を聞かせることができるよい方法だと思う。</p>